



各 位

平成 20 年 10 月 30 日

会 社 名 株式会社 ニッピ

代表者名 代表取締役社長 伊藤隆男

(JASDAQ・コード7932)

問合せ先

役職・氏名 総務担当取締役 吉原道博

電話 03-3888-6651

特別損失の発生ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

当社におきまして、下記のとおり特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせするとともに、平成 20 年 5 月 21 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上とその内容（連結および個別）

当社は現在、開発事業として、道路整備等の基盤整備ならびにこれに伴う建物集約、地中基礎撤去・土壌浄化工事等に着手しておりますが、新たに当事業年度中において、土壌対策費として約 450 百万円（土壌対策は実費精算による部分が多く、現在積算、精査中であり、あくまで概算金額）が発生する見込みとなり、当第 2 四半期においては約 100 百万円（対策工事の進捗による見積額）、第 3・第 4 四半期においては、約 350 百万円の発生を見込んでおります。

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	12,000	400	200	120	10 02
今回修正予想 (B)	11,933	632	508	240	20 06
増減額 (B-A)	△67	232	308	120	10 04
増減率 (%)	△0.6	58.0	154.0	100.0	100.2
(参考) 前第 2 四半期実績	12,109	438	386	1,466	122 50

(2) 平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	24,400	900	500	300	25 06
今回修正予想 (B)	24,400	1,100	700	150	12 53
増減額 (B-A)	—	200	200	△150	△12 53
増減率 (%)	—	22.2	40.0	△50.0	△50.0
(参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	24,378	842	522	935	78 17

(3) 個別の修正理由

① 第2四半期累計期間業績予想数値修正の理由

売上高に関しましては、概ね前回予想通り推移する見込みであります。
 営業利益に関しましては、主にカラーゲン・ケーシングの国内販売、カラーゲン化粧品の高付加価値商品の販売が好調に推移し、利益率が改善した結果、前回予想を上回る見込みであります。
 経常利益に関しましては、営業利益の増加及び関係会社の配当が増加した結果、前回予想を上回る見込みであります。
 四半期純利益に関しましては、上記1.に記載のとおり、特別損失が発生する見込みとなりましたが、経常利益の増加により、前回予想を上回る見込みであります。

② 通期業績予想数値修正の理由

売上高に関しましては、概ね前回予想通り推移する見込みであります。
 営業利益に関しましては、上記第2四半期累計期間業績予想数値の修正理由により前回予想を上回る見込みであります。
 経常利益に関しましては、上記第2四半期累計期間業績予想数値の修正理由により前回予想を上回る見込みであります。
 当期純利益に関しましては、上記1.に記載のとおり、特別損失の発生と同時に税金費用を見直した結果、前回予想を下回る見込みであります。

3. 連結業績予想数値の修正

(1) 第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	19,700	670	420	250	22 11
今回修正予想 (B)	20,009	997	700	249	22 10
増減額 (B-A)	309	327	280	△1	△0 01
増減率 (%)	1.6	48.9	66.8	△0.0	△0.0
(参考) 前第2四半期実績	20,074	683	564	1,348	119 31

(2) 通期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	39,700	1,450	900	600	53 07
今回修正予想 (B)	39,700	1,800	1,100	300	26 53
増減額 (B-A)	—	350	200	△300	△26 54
増減率 (%)	—	24.1	22.2	△50.0	△50.0
(参考) 前期実績(平成20年3月期)	39,799	1,468	1,115	1,174	103 90

(3) 連結の修正理由

① 第2四半期連結累計期間業績予想数値修正の理由

売上高に関しましては、概ね前回予想通り推移する見込みであります。
 営業利益に関しましては、上記個別の修正理由に加え、化粧品販売子会社の増益により前回予想を上回る見込みであります。
 経常利益に関しましては、持分法による投資損益が予想値より下がったものの、営業利益の増加により前回予想を上回る見込みであります。
 四半期純利益に関しましては、上記1.に記載のとおり、特別損失が発生することに加え、子会社における貸倒引当金の積み増し、税金費用の見直し等がありますが、概ね前回予想通りとなる見込みであります。

② 通期業績予想数値修正の理由

売上高に関しましては、概ね前回予想通り推移する見込みであります。
 営業利益に関しましては、上記第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正理由により前回予想を上回る見込みであります。
 経常利益に関しましては、持分法投資損益及び為替による損益を下方修正いたしますが、前回予想を上回る見込みであります。
 当期純利益に関しましては、上記1.に記載のとおり、特別損失の発生と同時に税金費用を見直した結果、前回予想を下回る見込みであります。

* 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後さまざまな要因によって、上記予想値と異なる可能性があります。

以上